

●学内選考(大学で取りまとめの上、募集元へ申請します。希望者は大学まで申請してください)

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
13	2026年度(スポーツ活動奨学生) 公益財団法人 和佐見丸和財団	以下の条件を全て満たす必要があります(個人、団体競技は問いませんが国内大学に在籍する学生に限ります)。 (1)大学公認の運動部に在籍し、スポーツ技能の向上に向け日々積極的に研鑽に動んでいる大学1年生から大学3年生(2026年4月時点)までの者(注1)(注2) (2)所属大学のスポーツ指導者からの推薦を受けることができる者 (3)国内競技大会(注3)で入賞以上の成績を収めた者 (4)当財団が主催する交流会等へ出席できる者 (5)当財団以外の他の団体・学校等からの奨学金を受給されている方の応募も可能です。 (注1)過去1年間(2025年4月から2026年3月までの間)において出場選手として登録されているメンバーとして活躍する学生が対象です。 (注2)留年の学生は応募することができません。 (注3)国内競技大会は以下の通りとします。 過去1年間(2025年4月から2026年3月までの間)において、公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)に加盟している各団体に関連するスポーツ競技で、国内の大学生のみを対象とした大会(大学1年生の場合は高校生のみを対象とした大会)に限ります。ただし、自治体(市区町村単位)主催のスポーツ競技大会は評価の対象としません。 ※国民スポーツ大会や実業団選手等が含まれる大会は除きます。 ※大学1年生の場合は高校3年生の成績となります。	学内選考	全国30名程度(学内推薦15名)	給付	1人につき、30万円 を一括支給 (支給時期2026年10月)	https://maruwa-foundation.or.jp/sports/ 	学内締切:2026/5/29(金) (2026/4/1(水)受付開始)	窓口・ 郵送(必着)	チェックリスト (和佐見丸和 スポーツ)	支給対象期間:2026年11月~2027年10月(12ヶ月)
12	2026年度(学業奨学生) 公益財団法人 和佐見丸和財団	当財団が指定する大学に在籍する大学2年生(2026年4月時点)で、物流、流通経済、ロジスティクス、サプライチェーン及びこれらに関連する専門分野に興味を持ち、大学において同分野を学んでいること又は今後学ぶ意思を有していること。また、当財団が主催する交流会等へ出席できる方。当財団以外の他の団体・学校等からの奨学金を受給されている方の応募も可能です。	学内選考	全国20名程度(学内推薦5名)	給付	2か月ごとに10万円 (支給開始2026年10月)	https://maruwa-foundation.or.jp/scholarship/ 	学内締切:2026/5/29(金) (2026/4/1(水)受付開始)	窓口・ 郵送(必着)	チェックリスト (和佐見丸和 学業)	支給期間:2026年10月~2028年3月(18ヶ月)
11	2026年度 公益財団法人 井門奨学財団	(1)2026年4月1日現在、日本国内の大学に在学する大学生(2年生以上、大学院生修士課程で、原則として年齢が25歳以下であること) (2)日本のものづくりの未来に貢献したいという志をもっていること(学部不問) (3)日本国籍を有すること (4)学業、人物ともに優秀であり、健康であること (5)学校長の推薦を受けることができる学生であること (6)主たる生計維持者の年間の給与収入が700万円未満(給与所得以外の場合には、年間の所得が300万円未満であること) (7)他の奨学金制度との併給は可とします ※ Only for the Japanese students.	学内選考	大学生 全国:15名程度 大学院生(修士課程) 全国:5名程度	給付	月額 30,000円	https://imon.or.jp/recruit/ 	学内締切:2026/5/29(金)	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	
10	2026年度 一般財団法人守谷育英会 (The Moritani Scholarship Foundation)	①東京都内の大学等に在学、または東京都内に居住し大学等に在学している学生生徒。 ②学術優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な者。 ③昨年度10月に秋入学向け奨学金に応募した学生は対象外。 ④外国人留学生も適格者は採用する(住民票添付必要)。ただし、国費留学生の応募は不可。 ⑤当財団の奨学金の目的は学資資金。 ⑥併願・併給可能ですが、他財団が禁止している場合がありますのでご確認のうえ願書の奨学金欄に明記して下さい。	学内選考	全国:約80名 (昨年度採用数65名/応募総数927名)	給付	大学生 月額 140,000円 大学院生 (専門職学位課程) 月額 140,000円 大学院生 (修士課程・博士課程) 月額 170,000円	https://moritani-scholarship.or.jp/scholarship/ 募集要項の詳細と応募書類は(品川)奨学係または(越中島)学生支援係でお受け取り下さい。	学内締切:2026/4/16(木) (2026/4/1(水)受付開始)	窓口・ 郵送(必着)	チェックリスト (守谷育英会)	
9	2026年度 公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	下記のいずれにも該当すると認められる者 ①品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること ②学資が豊かでないこと ③長野県外の大学院又は大学に通う機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生で長野県出身の者 ④2026年4月現在において、次の学年に在籍する者 (イ)大学院生・・・1年生 (ロ)大学生・・・2年生 又は 3年生 *願書の記入欄「本財団以外の奨学金の関係事項」は、漏れなく記入してください。すでに他の奨学金(給付型・貸与型を問いません)を受けている学生にも、奨学金を支給します。ただし他団体等が重複受給を認めていない等の理由で奨学金支給決定通知後の辞退は受けられません。	学内選考	全国:70数名程度	給付	月額60,000円	https://zaidan-takeuchi.or.jp/shougakukin.html 	学内締切:2026/4/30(木) (2026/4/1(水)受付開始)	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
8	2026年度 公益財団法人 中部奨学会 (Nakabe Scholarship Foundation)	(1) 2026年4月現在在籍の学部学生、大学院生 (2) 人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由(独立行政法人日本学生支援機構が実施する第二種学資金の対象となる者と同程度(別紙参照))により著しく就学が困難な者	学内選考	[支給生] 大学院博士後期課程 定員3名 大学院博士前期課程 定員2名 大学(含短期大学) 定員2名 [貸与生] 大学院博士前期課程 定員2名 大学(含短期大学) 定員3名	給付・貸与	奨学金月額 大学院博士後期課程 (支給月額) 60,000円 大学院博士前期課程 (支給・貸与月額) 60,000円 大学 (支給・貸与月額) 35,000円	https://nakabe-foundation.org/oubo/ 	学内締切: 2026/4/20(月) (2026/4/1(水)受付開始)	WEB出願手続・郵送 (必着)	本学指定提出書類	
7	2026年度 公益財団法人中董奨学会	①2026年度4月1日現在 年齢が30歳未満の方 ②2026年度4月1日現在 大学学部3年生、大学院1年生 修士、博士課程問いません ③日本国籍を有し、日本の大学に在学中の方 ④学業優秀、品行方正、心身ともに健康で、経済的な理由により学資の支弁に困難している方 ⑤就学及び生活状況を当会 SNS で 毎月報告、年度末に当会指定の書類提出ができること ⑥他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できますが、併用不可の奨学金を受給中または申請予定の方は、当会に応募できません ⑦留学予定の方は応募不可(海外留学を目的とした奨学金ではない為) ⑧奨学金は最長2年間支給、お一人 1回限り、学部→大学院、修士→博士の進学は対象外となります ※ Only for the Japanese students.	学内選考	1名	給付	月額50,000円 (最長2年間)	募集要項 指定校願書 小論文・推薦書財団書式 	学内締切: 2026/4/16(木)	窓口・郵送(必着)	チェックリスト(中董奨学会)	【応募書類】 ①中董奨学会 指定校願書※(財団書式) ②小論文「ご自身について」※(財団書式) ③指導教官推薦書※(財団書式) ④在学証明書(学校書式、直近のもの) ⑤学業成績証明書(学校書式、直近のもの) ※4月より編入学の方は編入する大学の在学証明書と前校の成績証明書を提出。 ※その他義務・注意事項を必ず募集要項で確認してください。
6	東京海洋大学近藤記念海事財団 (TUMSAT Kondo Marine Memorial Foundation)	学部(2年生～4年生)、博士前期課程1年生～2年生、博士後期課程1年生～3年生、海洋科学専攻科、乗船実習科 (1) 海事に関する業務に従事しようとする者 (2) 学業成績及び人物が優秀である者 (3) 健康である者 ※ Only for the Japanese students.	学内選考	1名	貸与	月額40,000円(学部、海洋科学専攻科及び乗船実習科) 月額70,000円(大学院)	募集要項・願書等 	学内締切: 2026/4/10(金)	窓口・郵送(必着)	本学指定提出書類	
5	吉田育英会(マスター21)	・日本国籍を有する方。 ・2026年4月1日現在において、27歳未満である方。 ・2026年4月1日現在において、当会の指定する大学(推薦依頼校)の学部4年次に在学中の方。 ・2026年秋季または2027年春季に大学院修士課程(標準修業年限が2年で、修了者に修士の学位が授与される課程。博士前期課程を含む。)、または一貫制博士課程に入学を希望する方。 ・進学先において日本の大学院の学籍を有し、自然科学系分野を専攻する方。 なお、以下の点にご留意ください。 ・進学先大学院は在学中の大学と異なっても構いません。また、国公立、私立の別を問いません。 ・家計基準(世帯の家計支持者ならびに本人及び配偶者の収入による応募制限等)はありません。 ・他団体奨学金との併給の可否については募集要項の3ページをご覧ください。 ※ Only for the Japanese students.	学内選考	全国15名程度(学内推薦1名)	給付	(1) 次のア又はイに掲げる額のいずれか(希望する内容を採用時に選択することができます) ア 奨学期間を通じて月額8万円 イ 学校納付金として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 学校納付金には、入学金、授業料、施設費、実験研究費等の名目で大学に対して半期または1年毎に納付する費用を含みます。 (2) 海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計50万円以内の実費 海外研究活動支援は、奨学生が将来国際舞台で活躍することを期待して、在学中の海外での研究活動を支援するために設けられた項目です。支援の対象は、海外で開催される国際学会への参加、海外の大学への短期留学、海外で実施される研修への参加、及びその他当会が認める活動で、交通費、宿泊費、学会参加登録費等の費用を補助します。	https://www.yzf.or.jp/ysfpdf/sch2026_guideline01.pdf 	学内締切: 2026/4/22(水)	窓口・郵送(必着)	本学指定提出書類	

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
4	公益財団法人JPC奨学財団	(1) 2026年4月1日現在、関東地方の大学の理工系の学部又は研究科に所属する大学1年生及び大学院1年生(修士課程又は博士前期課程)であること (2) 日本国籍を有すること (3) 2026年4月1日現在の年齢が30歳以下であること (4) 学業、人物ともに優秀であり、健康であること ※ Only for the Japanese students.	学内選考	全国:16名程度	給付	月額40,000円 学部生は4年次修了時まで(最長で2030年3月までの4年間)、大学院生は2年次修了時まで(最長で2028年3月までの2年間)	https://www.netipc.com/company/scholarship/summary.html 	学内締切:2026/5/22(金)	窓口・郵送(必着)	本学指定提出書類	(1) 他団体等から奨学金を受ける場合であっても応募は可能ですが、選考にあたっては他の奨学金の受給状況を考慮します。また、併給を希望する場合、奨学金支給団体によっては併給を認めない場合があるので注意してください。 (2) 応募書類の受付後、記載内容の確認等のため、事務局より電話連絡をさせていただく場合があります。また、応募書類の返却はいたしませんので、ご了承ください。 (3) 面談(書類選考通過の大学1年生のみ実施、2026年7月初旬を予定)
3	公益財団法人上野教育文化財団	海技系大学、海技系大学校、水産大学校の新3年生(2026年4月現在)で次の各号のすべてに該当する者 (1) 船員教育機関や水産系学術機関に在学し、3級以上の海技士を目指す学生であること (2) 高い志をもち、学業が優れ、品行が正しく、かつ、健康である者 (3) 親権者(または未成年後見人等)の同意を得ている者 (4) 本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員ではないこと	学内選考	全国:15名程度	給付	月額20,000円を毎年6月及び10月に半年分ずつ振込給付(就学目的以外には使用できません)	https://www.uecf.or.jp/scholarship/guide 	学内締切:2026/4/16(木)	窓口・郵送(必着)	本学指定提出書類	
2	公益財団法人 G-7奨学財団 (G-7 FOUNDATION)	■日本国内の大学又は大学院(ただし通信制大学及び夜間大学は除く)に1年間を通し在籍することが見込まれ、学業優秀かつ学修意欲があり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であると認められること。 ■日本国籍を有していること。 ■他の奨学金制度との併用・併願は可能です。(ただし、支給額を調整することがあります。) ■海外留学の場合は、留学期間中の単位が国内在籍大学の単位とみなされること。(休学し、海外留学を行う場合は要件をみたまないものとします。) ■学力基準:学部1年生 高校3年間評定値が4.0以上、学部2年生以上 直近1年間の標準GPA3.1以上 ■家計基準:財団HPをご参照ください ※ Only for the Japanese students.	学内選考	全国:110件程度予定	給付	年間上限120万円	https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html 	R8年度新入生:2026/4/10(金) R8年度新入生以外:2026/4/3(金)	窓口・郵送(必着)	本学指定提出書類	
1	公益財団法人 海技教育財団 (Marine Academy Foundation)	2026年度入学準備金貸付制度 ・2026年4月に海洋工学部海事システム工学科または海洋電子機械工学科に入学が決定している者 ※ Only for the Japanese students.	学内選考	7名	貸与	貸与額:10万円、20万円、30万円、40万円、50万円のいずれか選択	https://www.kaiyodai.ac.jp/upload-file/1b93a481e469a78318d1817cc7cc8555aa4f05df.pdf 	第1回:2026/2/16(月) 第2回:2026/3/9(月) 第3回:2026/3/30(月)	窓口・郵送(必着)	本学指定提出書類	海事システム工学科・海洋電子機械工学科のみ募集 https://macf.jp/scholarship-2/ 応募用紙 越中島地区学生支援係窓口で配布